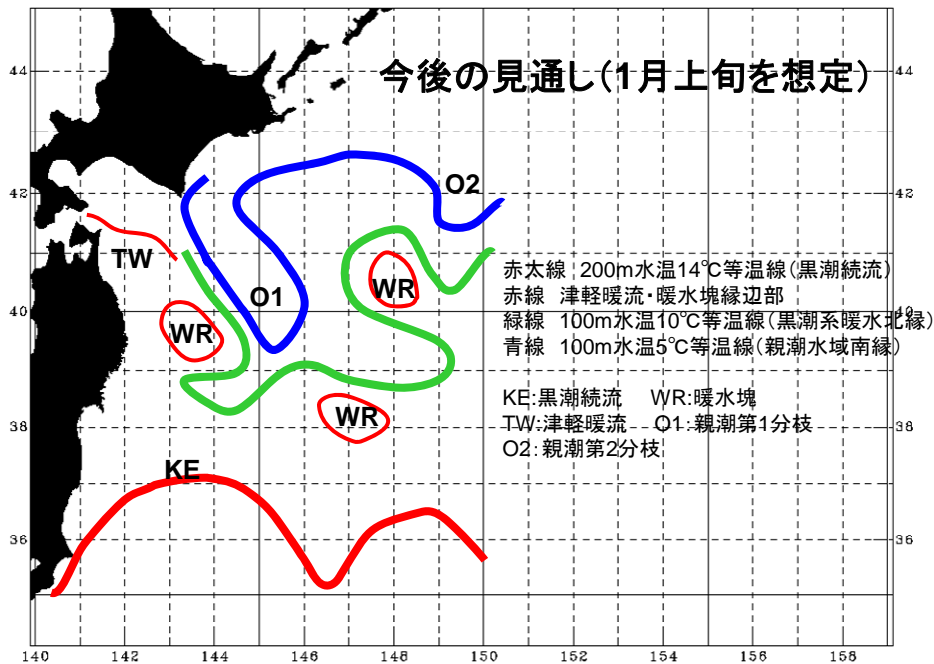


平成24年度 第4回 東北海区海況予報

- 一 別表の水産関係機関が検討し独立行政法人水産総合研究センター
東北区水産研究所、北海道区水産研究所がとりまとめた結果 一

今後の見通し(平成25年1月~2月)のポイント

- ・ 近海の黒潮続流の北限位置はやや北偏で推移する。
- ・ 親潮第1分枝の張り出しは南偏~平年並みで推移する。
- ・ 金華山沖の暖水塊は北上し、下北半島沖の暖水塊は消滅する。



問い合わせ先

独立行政法人水産総合研究センター 東北区水産研究所 業務推進部

担当: 青野、小谷

電話: 022-365-1191、ファックス: 022-367-1250

独立行政法人水産総合研究センター 北海道区水産研究所 業務推進部

電話: 011-822-2131、ファックス: 011-822-3342

当資料のホームページ掲載先URL

<http://abchan.job.affrc.go.jp/>

<http://tnfri.fra.affrc.go.jp/>

平成24年度東北海区海況予報 第4号

《今後の見通し (2013年1月～2月)》

近海の黒潮続流の北限位置はやや北偏で推移し、親潮第1分枝の張り出しは南偏～平年並みで推移する。また、金華山沖の暖水塊は北上し、下北半島沖の暖水塊は消滅する。

《海況の経過 (2012年9月～2012年11月) の特徴》 (注) FRA-ROMSシステムによる結果

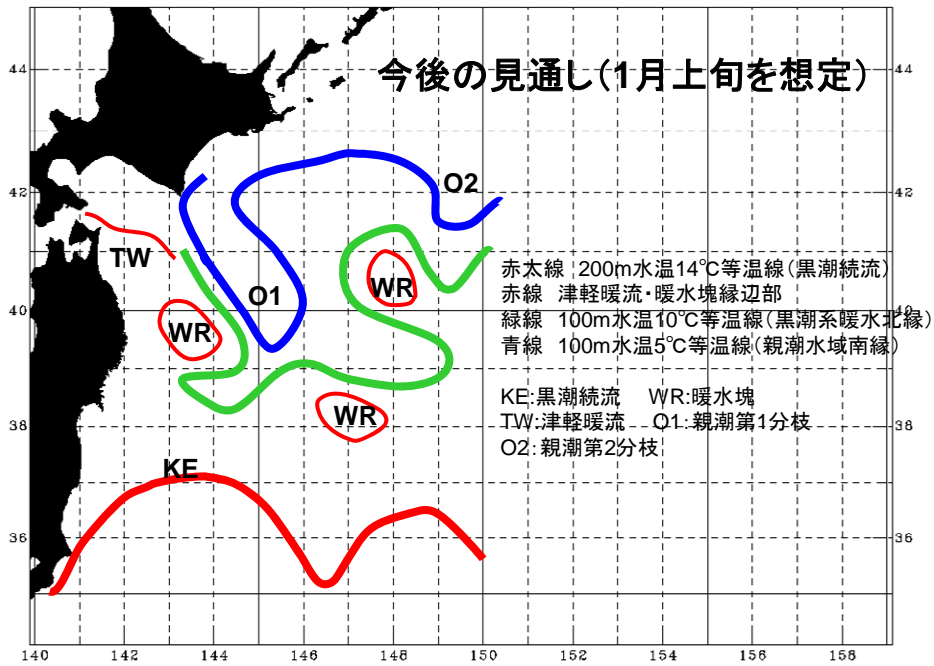
近海の黒潮続流の北限位置は平年並みで推移し、親潮第1分枝の張り出しは北偏～やや南偏で推移した。また、金華山沖の暖水塊は停滞し、下北半島沖に暖水塊が形成された。

《現況 (2012年11月下旬) の特徴》 (注) FRA-ROMSシステムによる結果

近海の黒潮続流の北限位置は平年並み、親潮第1分枝の張り出しはやや南偏であった。また、金華山沖および下北半島沖の暖水塊は停滞した。

(注) この海況予報は、独立行政法人水産総合研究センターにより開発され、2012年5月より運用を開始したFRA-ROMSシステムを用いている。

1月上旬予測水温分布図

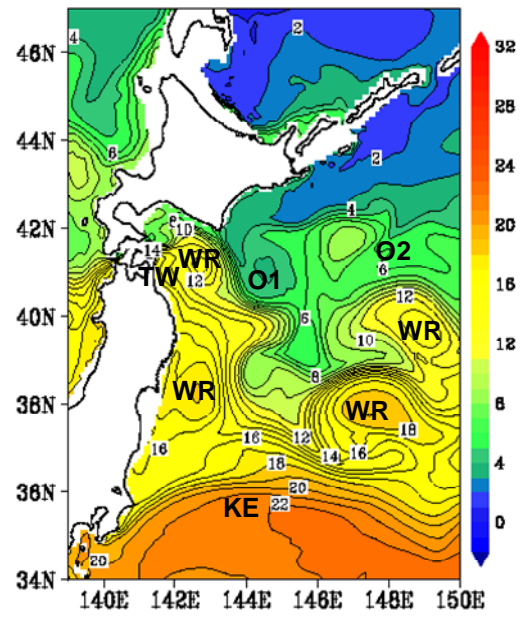


11月下旬現況水温分布図 (100m深)

2012/11/26

FRA-ROMS

Temperature[°C] (100m)



図中の記号はそれぞれO1が親潮第1分枝、O2が親潮第2分枝、WRが暖水塊、KEが黒潮続流、TWが津軽暖流を表している。

参 画 機 関

<p>地方独立行政法人 青森県産業技術センター 水産総合研究所</p> <p>岩手県水産技術センター</p> <p>宮城県水産技術総合センター</p> <p>福島県水産試験場</p> <p>茨城県水産試験場</p>	<p>独立行政法人 水産総合研究センター 北海道区水産研究所</p> <p>(取りまとめ機関)</p> <p>独立行政法人 水産総合研究センター 東北区水産研究所</p>
---	---